

事務事業名		売れる農業推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	売れる農業推進室
	政策	03	農林業の振興	係	推進係
	施策	07	多様なマーケティングの推進	内線電話	406
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	4目	売れる農業推進費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	農業者、農畜産物加工業者、商業者	農産物、加工品等の市内外へのPR、地域ブランド力の確立と知名度アップにより、農業者等の販売促進と販路拡大を図る。
		巨大消費圏消費者	市内農産物の認知度を高め、積極的な消費者及び応援者（中野市のファン）になってもらう。
現状・課題	地域ブランドの確立、シンボルマーク等の活用により知名度の向上を図っているが、今後さらに知名度を高める必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	市の基幹産業である農業を行政も積極的にPR、バックアップし、シンボルマーク活用事業者と協働で実施する必要があるため。	
事務事業概要	多様なマーケティングの推進のため、産地観光PRイベントの開催支援、新商品開発支援、SNSを活用した各種情報発信等を行う。		
令和2年度の活動目標アウトプット	活動内容		活動量
	各種イベントへの出展		延べ130回
	市内事業者による産地観光PRイベントの開催		65回
	Facebookいいね数		1,350件

事務インポート	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	45,354,000	30,300,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	45,354,000	30,300,000	33,004,000	
決算（見込）額 A			円	42,912,421	30,300,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	16,397,394	10,040,000	10,040,000
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	7,800,000	2,500,000	2,500,000
R2は予算額	一般財源		円	18,715,027	17,760,000	20,464,000
正規職員数			人	3.10	3.10	3.10
人件費 B			円	19,945,400	19,970,200	19,970,200
総事業費 A+B			円	62,857,821	50,270,200	52,974,200
市民1人当たりコスト			円	1,469	1,182	1,250

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
各種イベント出展回数		維持	目標	130	回	130	回	130	回
			成果	174	回	—	回	—	回
産地観光PRイベント開催回数		増加	目標	50	回	65	回	65	回
			成果	56	回	—	回	—	回
成果指標と目標値を設定した理由	中野市の知名度向上及び、市産農産物等の応援者増加を図るため。								

令和2年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	都市部との交流や地元産農産物および産地観光PRを積極的に推進する。						

